

info
3

国土交通大臣より 岩手会・福島会・宮城会に感謝状授与

去る平成24年7月27日（金）に宮城県仙台市にある仙台第四合同庁舎第2階大会議室にて「東日本大震災関係功労者に対する国土交通大臣感謝状伝達式」が執り行われた。これは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災から1年余が経過するこの機会に、震災直後から応急復旧活動や二次災害防止活動等を通じ被災地域の早期復旧等に尽力した団体等に対し国土交通大臣から感謝状が授与されるもので、今回は18にわたる団体等に感謝状が授与された。岩手会・福島会・宮城会に対しては、被災された方々に対する自動車の無料登録抹消等、行政手続きに関する相談への対応などを通じた活動が早期復旧に成果を挙げたことから感謝状を授与される運びとなった。

各団体の代表者1人1人に清谷伸吾東北運輸局長から感謝状が手渡され、その後同東北運輸局長が羽田国土交通大臣の挨拶を代読、感謝の意が述べられた。最後に記念撮影が行われ、伝達式は終了した。



左から田村岩手会会長、清谷東北運輸局長、高橋宮城会会長、國分福島会会長。

● 授与単位会 各会長のコメント

田村岩手会会長

午前5時から3時間かけて現地に赴き、業務を終えて撤収作業をし、また帰ってくるという厳しい活動を何度も続け、ご協力くださった会員の皆様に大変感謝しております。

高橋宮城会会長

会員の皆様は通常業務ができない中頑張ってください、大変なことだったと存じます。この感謝状は被災された方々からの気持ちとしてありがたく受け取り、行政書士は現在日本で発生している災害で被災された方々の力になれることを認識し、活動を続けることで行政書士制度の普及につとめ、会員の皆様に対して返していきます。

國分福島会会長

この度の震災以降自動車の抹消登録が最初に始められ、それにご対応くださった会員の皆様に大変感謝しております。しかし、福島にはまだ原発の問題があります。今後も行政書士だからできる、被災者に寄り添った活動を続けていきます。